



5月が始まりました。多くの子どもたちは新しい環境にも慣れ始め、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。一方、連休が増えて生活が乱れがちになってしまうので、生活リズムを崩さないように注意してください。

### 朝起きてから登園まで

朝起きてから登園までは、あわただしい時間です。その間のやるべきことや時間の流れを絵や文字で表すと、子どもが自分で考えて行動しやすくなります。例えば「①6時に起きる ②顔を洗う ③着替える ④朝ご飯を食べる ⑤歯を磨く ⑥登園する」といった順序の絵を貼り、一つ終わるごとに「次は何をするのかな？」と一緒に考えます。一人で見て行動できるようになるまで、声をかけながら見守りましょう。

朝、子どもの様子に「あれ？ いつもと違う？」と感じたら、連絡帳や健康管理ノートに状況を書いてください。例えば、寝起きがいつもより悪い、食欲がない、いつもよりトイレが長い、機嫌が悪い、元気がない...といった様子があれば、体温を測って記録しておく、園でも気を付けて様子を見ることができます。



### 忘れ物はないですか？

外遊びが増えるこの季節。元気に遊んだ後は、手洗い・うがい、汗をかいたら着替えをします。子どもたちが清潔な園生活を過ごせるように、ハンカチ、ティッシュ、着替え、歯ブラシ(乳児)、コップなどの忘れ物をしないよう、登園前の確認をお願いいたします。

### 爪はきれいかな？

子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。

また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいようお願いいたします。